

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	東金市簡易マザーズホーム		
○保護者評価実施期間	令和7年12月10日		～ 令和8年1月21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数) 34
○従業者評価実施期間	令和7年12月10日		～ 令和8年1月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	親子通所のため、日々の保育の中で保護者へ、子どもにあった支援の仕方を伝えられる。	保護者同士の情報共有の場づくりを大切にしている。	毎日の職員間の話し合いの中で、子どもや保護者の情報共有に取り組んで行く。
2	専門指導が充実している。	希望者にあった指導が受けられるようにしている。 保護者向けの勉強会を行っている。	専門指導実施後、保護者の方に報告をしている。また、関係機関にも共通理解をはかっている。
3	幼稚園、こども園、保育所等、関係機関との連携を密にとり、支援ができています。	各保育施設への巡回相談を行っている。 関係機関研修会を主催し、子どもを中心にした支援と連携に取り組んでいる。	様々な機関と連携を密にしていくことで、支援の充実をはかる。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	親が病気になったりした場合、通所できない。	親子通園を基本としているため。	親の支援として、子どものみを預かることができる体制づくりを検討する。
2			
3			